爲メニ年々賣り出ス Christmas Seal ノ如キモ、昨年度ニ於テハ實ニ四百八十 情ニ照シテ恥シクナツタ。 敷トヲ比較スルト日本ニハ米國ト殆ド同敷位ノ結核牀が無ケレバナラヌ筈デ 比較シテ考ヘルト實ニ恥シイ感ガアル。米國ノ結核死亡數小我國ノ結核死亡 建築中ノモノ三千牀アルト云フコトデアツタ、之ヲ現在ノ我國ノ約四千牀ニ 會ノ事業ヲ諒解シテ、「クリスマスシール」ヲ四百八十萬弗モ買フト云フコト 萬弗竇ツタト云フ事デアル。卽チ換言スレバ米國ノ各階級ノ人ハ結核豫防協 核ノ屆出等ハ醫師トシテハ問題デハナイ』ト答へタ者がアツタ是モ日本ノ實 所が『結核ハ「コレラ」、「ペスト」同様或ハソレ以上ニ危険ナモノデアルカラ結 ウニナツテ居ルカラデアル。私ハ或ル所デ結核ノ屆出義務ニ就イテ質問シタ 早速届出ノ義務ヲ課シテ居リ、患者モ亦教育ノ結果醫師ニ屆出ヲ希望スルヤ 比較シテ見ルト實ニ隔世ノ感がアルノデアル。米國ノ全結核死亡率ハ日本ノ 減少ノ傾囘ヲ示シ、一九〇八年ニ第一囘ノ結核豫防國際會議ヲ開イタ當時ト アルガソレガ十分ノーニモ足ラヌ敷トハ情無イ譚デアル。結核死亡率モ年々 核病牀ハ私が行キマシタ當時ノ調査ニョルト實ニ六萬七千二百七十牀ト目下 ヲ蔵味シテ居ルノデアル。從ツテ結核豫防ノ際實際施設トシテモ全米國ノ結 ニ熱心デアルト云フコトデアル。例へバ米國結核豫防協會ノ事業資金ニスル 扨テ今囘米國へ行ツテ著シク感ジタコトハ、結核豫防事業ニ對シテハ上下共 テ結核患者ヲ最後ノ一例ニナルマデ爾モ早期ニ發見治療ヲ加ヘルト云フコト ウム」診療所等實際的ノ施設ニ力ヲ注ギ.更ニ一面ニハ公衆看護婦ヲ活用シ ニ有シテ居ルカラ斯ル效果ヲ收メタノミデハナク,敎育ト而シテ「サナトリ 殆ド二分ノ一弱デアル。斯ノ如キ好成績ハ單ニ米國結核豫防協會が金ヲ豐富 ニ努力シテ居ル結果デアル。又更ニ他ノ一面デハ結核患者ヲ診斷セル醫師ハ

「サナトリユーム」ハ大小種々ノモノガアルガ,何所ノ「サナトリユーム」デモ デアル』ト云フテ居ル。卽チ現代結核治療法ノ一半が知ラレルト思フ。云々 静•榮養•日光浴•新鮮ナル空氣ノ四ツデアツテ、薬品等へ全ク問題ニシテ居ラ イ所デハ雪ノ中ニ裸デ遊バセテ居タ所モアル。米**國現代ノ結核治療方針ハ安** 別ニ治療薬品等ハ用イテ居ラヌ。多クハ裸デ目光浴ヲヤラセテ居ル、甚ダシ ヌ。是ニ就イテ面白話ガアルガ、米國デハ『最モ衞生的理想ノ衣服ハ越中禪

新潟縣結核豫防協會

-- | 月二十五日新潟縣結核豫防協會創立發會式舉行內務大臣代理トシテ山田

衛生局長出席 東京市療養所醫局集談會

十月二十九日

(一)横隔膜麻痹ノー例

寺

尾

殿

治君

(二)肺放線狀菌症ノー例 臨牀的方面

細菌學方面

十一月三十日 (一)筋萎縮性側索硬化症供覽

(二)人工氣胸ニ就テ

石 川 友 示君

佐

虎

雄君

田 澤 鐐

原 敏

○第十號細見慶吉氏論文中

第一〇六九頁 第十八行、「足趾切斷術」ヲ「足趾切斷時間」ト改ム

ちょうし目に「おこきょうではなどをでして、「これ」に、結核病變ヲ呈セルモ脾肝ハ結核性病變ヲ認メズ」ト攺ム第一〇七八頁(第二行、「肺、脾、肝亦結核性病變ヲ呈セズ」ヲ「肺臓ハ固有ノ

第一〇九四頁 第三表中,「結核菌塗抹標本」ノ行ヲ左ノ如ク攺ム

_ _ _		
頁 第十二行下部、	結核菌塗抹標本	
1. 「結核接種幼獸	本 十	
修 接	+	
種幼	+	
歌ノ心血」ョ	=	
ЩL		
3	_	
リ 盆		
7		
リ第十五行	+	
/		
上部無		

雑報並ニ會報